科目ナンバリング	U-LAS03 10002 SB48						
授業科目名 <英訳>	外国文献研究（文・英）A-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Letters, English)A-E1			担当者所属 職名・氏名	文学研究科　准教授　安里　和晃		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	外国文献研究			使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・前期	曜時限	木2	配当学年	2回生以上	対象学生	文系向

[授業の概要・目的]

この授業の主要な目的は、質的調査法やグローバリゼーションに関する論文を綿密に読み解くことを通じて、英語文献の読解力を向上させることです。論文は社会学、移民研究、グローバリゼーションなどに関連します。

さらに、受講生には関心を持つテーマに基づいて、英語の研究論文を複数選んでもらい、その中から1つを選び、その論文に関する書評を行うためのプレゼンテーションを実施してもらいます。プレゼンテーションの形式については、授業で詳しく説明しますが、以下の要素を含めることになります。
関心のあるテーマ: テーマを明確にし、そのテーマを選んだ理由を説明してもらいます。
特定の論文を選んだ理由: 特定の研究論文を選んだ理由を説明し、その論文がテーマとどのように関連しているか。
論文の要旨: 研究論文の要点を簡潔にまとめ、理論枠組み、方法論、主要な結果、論点（論文の強みや弱点）についてまとめてもらいます。
ディスカッション:クラス全体にディスカッションを提供してもらいます。

【課題図書】El-Ojeili, Chamsy & Hayden, Patrick, 2006, Critical Theories of Globalization: An Introduction, Palgrave Macmillan.

[到達目標]

・当該テーマに関する英語文献を読解し、理解する力を養う。
・自らの研究領域に関連する論文を探し出し、読解し、相手に伝える能力を涵養する。

[授業計画と内容]

第1回　オリエンテーション
著者の紹介と使用する文献の説明、授業の進め方と準備・発表の方法を周知する。受講生の担当部分を決定する。
第2-7回　指定された文献の講読
翻訳および内容の解説を行い、内容について全員で議論を行う。
第8－15回　学生が選んだ学術論文に関するプレゼンテーションの実施

授業はフィードバックを含め全15回とする。

[履修要件]

特になし

外国文献研究（文・英）A-E1(2)へ続く↓↓↓

外国文献研究（文・英）A-E1(2)

[成績評価の方法・観点]

平常点（30%）、課題（80%）により評価を行う。
課題は指定された論文の講読、プレゼンテーション、その週に指定された課題を含む。

[教科書]

授業中に指示する
El-Ojeili, Chamsy & Hayden, Patrick, 2006, Critical Theories of Globalization: An Introduction, Palgrave Macmillan.

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

指定された論文の予習やプレゼンテーションの作成

[その他（オフィスアワー等）]

事前にメールでアポイントメントをとってください。
asato.wako.4c@kyoto-u.ac.jp

履修定員を４５名とし、履修人数制限を行うため、履修を希望する者は履修人数制限科目申込期間にKULASISから申し込むこと。
なお、以下の条件順で抽選を実施し、履修を許可する。
１．文学部の４回生（所属系は問わない。）
２．文学部行動・環境文化学系の２・３回生
３．上記系以外の文学部２・３回生
４．文学部以外の学生